



奥州市章

奥州市の「奥のOと州のS」の外郭に、中心に「米」を納めて「奥」の字を簡略化しています。奥州市を流れる北上川とその澄んだ空気を青で、主要産業である農林業を緑で表現し、夢ある未来に向かって向上発展する市勢・市民の姿をシンボライズしています。

Zest

〈zest〉は英語で「熱意」という意味。発音は〔ゼスト〕。緯度観測所の初代所長・木村榮博士が発見した「Z項」にあやかるとともに、奥州市民の熱意を伝えたいと考え、市勢要覧のタイトルとしました。

編集・発行 奥州市政策企画部未来羅針盤課

〒023-8501 岩手県奥州市水沢大手町一丁目1番地 Tel: 0197-24-2111(代表) Fax: 0197-22-2533
E-mail: kouhou@city.oshu.iwate.jp URL: <https://www.city.oshu.iwate.jp>

印刷 有限会社 江刺プリント社

UD
FONT



Zest

Oshu City Guidebook 2023

岩手県奥州市
市勢要覧2023



行こう、
もっと光る
宇宙へ。

行こう、もっと 光る宇宙へ。

天文台のまち奥州市は、未来志向の協働のまち

国立天文台水沢VLBI観測所は、前身の臨時緯度観測所が開所して以来、

120年に渡りこの地で観測と研究を重ねてきました。

木村榮初代所長が発見したZ項を皮切りに、史上初のブラックホール撮影や

小惑星探査機「はやぶさ2」の運用など、世界の天文学をけん引し続けています。

国立天文台水沢と共に歩んできた奥州市は、市民との協働により明るい未来を目指し、

光り輝く宇宙へと羽ばたいていきます。

Explore the Universe!

National Astronomical Observatory of Japan (NAOJ)'s Mizusawa VLBI Observatory has been conducting both observation and research on this ground for 120 years. Beginning with the first director, Dr. Kimura, Hisashi, discovering the z-term, and through the historic first photograph of a black hole plus the operations of asteroid explorer Hayabusa2, we continue to drive world astronomy. Oshu and NAOJ Mizusawa are flying towards a brighter future, in large part thanks to citizens' collaboration.

国立天文台水沢の電波望遠鏡

宇宙からの微弱な電波を映像化する巨大な望遠鏡です。国立天文台水沢VLBI観測所には、10mと20mのアンテナが設置されています。国内にある電波望遠鏡と組み合わせることで高い精度での計測を可能にし、銀河系の真の姿を明らかにします。



奥州市長
倉成 淳
Jun Kuranari

[市長あいさつ]

奥州市は、岩手県南に位置する人口約11万人の地方都市で、玄関口は東北新幹線の水沢江刺駅と東北自動車道の三つのインターチェンジです。県内一の耕作面積を誇る農業において、稲作を主体とする複合型農業を展開する一方で、近隣の自治体と合わせ、日本を代表する製造業(自動車、半導体)の集積地でもあります。まちづくりで重視している施策は、地域医療の充実と子育て世代の定住・移住です。新工業団地は半導体関連業者を中心に完売し、1,400人規模の雇用が生まれます。この大きなチャンスを生かすために、子育て世代の暮らしやすい住環境整備と新発想での公共交通システム構築に力を注いでいます。本誌を通じて奥州市の姿をご理解いただければ幸いです。

Oshu City is a regional city with a population of about 110,000 located in the south of Iwate Prefecture, and its gateway is Mizusawa-Esashi Station on the Tohoku Shinkansen and three interchanges on the Tohoku Expressway. The prefecture boasts the largest cultivated area in Iwate, and while developing compound agriculture centered on rice cultivation, together with neighboring municipalities, it is also a cluster of Japan's leading manufacturing industries (automobiles, semiconductors). Measures that are emphasized in community development are the enhancement of community medical care and the settlement and migration of the child-rearing generation. The new industrial park has been sold out, mainly by semiconductor-related companies, and 1,400 jobs will be created. In order to take advantage of this great opportunity, we are focusing our efforts on developing a living environment that is comfortable for the child-rearing generation and building a public transportation system based on new ideas. We hope that this booklet will give you a chance to know our Oshu City better.

CONTENTS

市長あいさつ	02
120年の歴史を刻む天文台とZのまち	04
地域の個性光り輝く自治と協働のまち	06
豊かな生き方を築く生涯学習とスポーツのまち	08
蝦夷から安倍氏の台頭、そして奥州藤原氏の発祥へ	10
歴史文化	12
まつり・イベント	13
農業・物産	14
工業・伝統工芸	16
総合計画	18
奥州市の基本情報	20
奥州市MAP	22

120年の歴史を刻む 天文台とZのまち

The Town of the Observatory and Z

さまざまな偉業を成し遂げてきた国立天文台水沢は、研究や観測を行うだけでなく、地域と密接に関わってきました。地域に愛され、発展し続けてきたその姿を振り返ります。

木村博士のZ項発見

1899年、地球の軸のずれによる緯度変化を観測するため、世界各国に緯度観測所が設けられました。日本では水沢に臨時緯度観測所が置かれ、所長の木村^{ひさし}博士によって観測が始まりました。しかし、各観測所のデータを調べた結果、誤差が大きい水沢は落第点を付けられてしまいます。

木村博士は、誤差の原因が自然現象にあると考え、各地の観測結果を再検討。従来のX項、Y項という式に、変化を表す「Z」という項を加えると正確

に計測できることを発見しました。Z項は天文学上の大発見となり、木村博士の偉業は世界から称賛されました。



木村博士
写真提供：国立天文台

Dr. Kimura's Discovery of the Z-Term
In 1899, latitude observatories were set up around the world to observe the variation in latitude from the earth's precession. The Temporary Latitude Observatory was placed in Mizusawa, Japan. However, when all the laboratories' data were checked, Mizusawa had major errors and thus received a "failing grade."

Dr. Kimura, Hisashi, the director, thought the cause of the error was a natural phenomenon. He discovered that, by adding the term "z" (to represent change) to the conventional terms "x" and "y", the measurements were correct. The z-term was a great discovery in astronomy, and Dr. Kimura's achievements were praised around the world.

市民に愛された緯度観測所

1920年、臨時緯度観測所は緯度観測所になりました。その頃建設された「旧緯度観測所本館」は、大正時代の浪漫あふれる美しい建物です。

しかし、建設から80年余りが経過するころには、老朽化が目立つようになりました。解体される予定でしたが、保存を切望する市民グループの活動が広が

り、平成19年に国から奥州市へ譲渡されました。

その後、改修を経て20年4月に「奥州宇宙遊学館」としてオープン。緯度観測所の歴史や宇宙について学べる施設として生まれ変わりました。29年には国の登録有形文化財にもなり、地域の宝として大切に保存されています。

In 1920, the temporary observatory became permanent. The main building was full of vintage Taisho-era romance. However, when it turned 80 years old, its signs of aging became clear. It was planned for demolition, but there was a swell of support for its preservation from citizens' groups, and so in 2007, it was transferred from country to our city.

After some renovations, it opened as the Oshu Space & Astronomy Museum in April 2008, reborn as a place to learn about the history of the latitude observatory and the universe. In 2017, it became a Registered Tangible Cultural Property.



奥州宇宙遊学館

天文台と歩むZのまち

臨時緯度観測所の開所から120年経った現在も、国立天文台水沢では最先端の研究が行われています。巨大な電波望遠鏡やスーパーコンピューター「アテルイⅡ」などの設備を有し、史上初のブラックホール撮影や、小惑星探査機「はやぶさ2」の運用に携わるなど、世界の天文学をけん引しています。

こうしたいきさつから、奥州市には小中学校などの校章のほか、公共施設やバスの愛称にZ項にちなんだ「Z」の文字が使われ、市民に親しまれています。8月に行われる銀河フェスタでは、普段は見るできない施設の開放なども行われ、多くの市民でにぎわいます。

Even now NAOJ Mizusawa is still conducting cutting-edge research. With the equipment such as a huge radio telescope and super computer for astronomy "ATERUI II", it has been leading the world of astronomy with the landmark first image of a black hole and the exploits of spacecraft Hayabusa2. Because of this, in Oshu the letter Z (from z-term) is used on school badges, public buildings, and buses: it's quite well-known to locals.

宮沢賢治と緯度観測所

Miyazawa, Kenji and the Latitude Observatory

詩人で童話作家の宮沢賢治は、花巻農学校の教師をしていたときに、何度か緯度観測所を訪れています。「風の又三郎」の原型とされる「風野又三郎」には、木村博士が登場します。木村博士と技手のテニスを眺めていた又三郎は、あまりにも木村博士が上手だった

ので、ふうっと飛び出してサーブを乱した—という内容です。賢治の作品には、宇宙を題材にした「銀河鉄道の夜」もあり、緯度観測所の訪問が作品づくりに影響を与えたと考えられています。



Interview

国立天文台水沢VLBI観測所
所長 本間^{まれき}希樹さん



臨時緯度観測所ができたときも、世界の観測所が同じ星を観測する国際プロジェクトでした。現在も世界中の研究者が協力して一つのことをしています。この地は世界とつながっていて、最先端の研究をしている場所です。令和元年には、臨時緯度観測所が開所して120周年を迎えることができました。これは地域の方々に支えていただいたおかげです。次の120年もこの地で研究を続け、皆さんに成果を伝えていければと思っています。



人類史上初めてブラックホールを撮影
水沢VLBI観測所が重要な役割果たす

平成31年4月、ブラックホールが初めて撮影されたと発表され、世界に衝撃が走りました。ブラックホールを撮影した国際プロジェクトには、国立天文台水沢から6人の研究者が参加しています。日本チームのリーダーを務めた本間希樹所長らは、観測戦略の提案や画像解析などで大きく貢献し、プロジェクトを成功に導きました。



©EHT Collaboration

地域の個性光り輝く 自治と協働のまち

Autonomy and Teamwork



地域の特性を生かした個性あるまちを目指して、協働によるまちづくりに取り組んでいます。
担い手の育成や地域拠点の整備、支援制度などで素晴らしい取り組みが生まれています。



1.ちーむやなぎ(仮)のメンバー 2.作成した横断幕
3.ビアガーデン 4.映画観賞会

若い力が新しい風をもたらす 「ちーむやなぎ(仮)」

真城地区振興会では、地域の活動に若者が参加しないことが大きな課題となっていました。若い世代の率直な思いを聞くため懇談会を開いたところ、「意見を言える場がない」「行事がマンネリ化している」「自分たちの発想でなければ…」という声が寄せられました。

これを受けて振興会は「自由な発想で好きなことをやってみて」と、予算を用意し、見守ることにしました。若者たちは「ちーむやなぎ(仮)」を結成し、若い感覚で作成

した横断幕や、地区のシンボルとなるロゴマークを作成して活動をPRしました。また、ビアガーデンや鍋フェスタ、映画観賞会を次々に企画し、地域の住民や団体を巻き込みながら、真城に新風をもたらしていきます。

こうした活動が認められ、活動拠点の真城地区センターは優良公民館表彰の優秀館に選ばれました。同会の活動は、世代間交流でお互いの活動を知り、地域づくりのバトンをつなぐきっかけにもなっています。

It was a major issue for the Shinjo district promotion society that young people didn't participate in regional activities. When they held a roundtable to get their honest opinions, the young people said "there's nowhere to express our opinions", "the events are becoming routine", and "if we could try our own ideas..."

Hearing these voices, the promotion society prepared a budget and supervision, and told them "think on your own and try whatever you'd like." The young people formed "Team Yanagi" and planned beer gardens, hotpot parties, and movie screenings, involving local individuals and groups, breathing new life into Shinjo.

These activities were recognized, and their hub, Shinjo Community Center, was selected for the Excellent Public Hall Award. These activities serve as an opportunity to learn about each other through intergenerational exchange, and provide a chance to pass along the torch of community development.

1 人づくり

人材育成講座の実施、行政職員の意識改革、情報の提供・共有

2 環境づくり

地区センターの体制整備、地区振興会などの運営支援、自治集会施設の整備充実、庁内・全市推進体制の整備

3 仕組みづくり

市政への市民参画機会の拡充、地域コミュニティ計画推進のための助成制度の整備、市民活動団体支援体制の構築、地域課題解決のための協働の提案テーブルの開催

おらほの花火で地域を一つに 「藤里FIREWORKS」

令和最初の夏、市の人材育成講座修了生で構成される「藤里FIREWORKS」が「お盆の打ち上げ花火」を行いました。テレビCMにも使われた藤里の美しい風景で鎮魂の花火を打ち上げ、みんなで地元愛を考えようと企画したものです。

市の補助金を活用しながら、個人からの寄付集めやオリジナルTシャツの販売で資金を工面し、打ち上げにこぎ着けました。外から人が来ると駐車場整理やごみ処理が生じるため、代表の佐々木嘉春さんは「他地区からは来ないでほしい」と訴え、「おらほの花火」であることにこだわり続けました。

本番となった8月14日。花火の打ち上げが始まると、夜空に咲いた大輪の花火が美しい田園風景を照らし、破裂音が周囲の山々にこだましました。一発一発かみしめるように上がる花火に住民や帰省者の視線が集まり、かけがえのないひとときを過ごしたのです。

In summer 2019, Fujisato Fireworks (which consisted of graduates of the personnel development course in the city) had Bon fireworks.

In addition to using the city's subsidy, they raised funds by collecting donations and selling original T-shirts, and raised enough money for the fireworks. Since many people coming from other areas could cause parking lot and garbage-related problems, Sasaki, Yoshiharu, the group's representative, asked for people not to come from outside the region. "These are our fireworks," he said.

On August 14th, when the fireworks began, their great rings bloomed in the night sky and lit up the beautiful rice field background. The explosive sound echoed in the surrounding mountains.



1.藤里の美しい風景 2.お盆の打ち上げ花火 3.「藤里FIREWORKS」のメンバー

Interview

藤里FIREWORKS

代表 佐々木嘉春さん

花火大会は混雑するので、お年寄りには大変です。「庭先で家族と一緒に花火を見られたら」との思いが活動のきっかけとなりました。BGMもない素朴な花火は鎮魂が感じられ、「おらほの花火」にふさわしいものだったと思います。花火の後には「来年も続けてほしい」、小学生からは「僕も会に入りたい」と言われ、やって良かったと感じました。思っていた以上に反響が大きく、これからも続けていければと思っています。しかし、10年後は私も58歳。若い世代につないで、ビール片手に家から花火を眺めたいですね。



豊かな生き方を築く 生涯学習とスポーツのまち

Fulfillment through Lifelong Learning and Sports

多くの偉人を輩出してきた背景には、教養や文化を身に付ける環境の充実があります。
現在も文化・社会教育施設、スポーツ施設などを中心に、奥州市ならではの活動が活発に行われています。

歴史に根ざした多様な活動が 文化や交流を育む

生涯学習に力を注ぐ奥州市では、多様な活動によって、学びの機会や人々の交流が生まれています。

後藤伯記念公民館は、昭和16年に読売新聞の正力松太郎社長から、奥州市出身の政治家・後藤新平の恩に感謝し寄贈された日本で最初の公民館です。創立の精神を受け継ぐ市内の地区センターでは、市民の活動が活発に行われています。

市内各地では、市民による手作り

の舞台が盛んです。昭和60年にスタートした「奥州胆沢劇場」をはじめ、「奥州前沢劇場」や「奥州市民劇」など、個性豊かな劇が笑顔と感動を呼び込みます。

夏休みに寺社で行われる「寺子屋」では、小学生から高校生までがひと夏の兄弟のように触れ合います。座禅や楽しいプログラムなどを通じて、思いやりの心や教養、郷土愛などを育てています。

Oshu is full of energy for lifelong learning, and a variety of activities create opportunities for education and interaction with people. The Gotohaku Memorial Community Center is the first community center in Japan donated by the president of the Yomiuri Shinbun, Shoriki, Matsutaro, in 1941. It is a Registered Tangible Cultural Property.

There are many stage performances made by citizens, the "Oshu Isawa Theater" which started in 1985, the "Oshu Maesawa Theater" and "Oshu Citizen's Theater" attract smiles and excitement.

At Terakoya classes held at temples and shrines during summer, for a brief time students from elementary school through high school interact together like siblings.



1.後藤伯記念公民館 2～3.寺子屋 4～6.市民劇場



1～3. いわて奥州きらめきマラソン大会 4～6.カヌー競技とカヌー教室

潤い豊かなスポーツライフと スポーツによる魅力発信

奥州市では、市民のスポーツライフを推進し、スポーツを通じた魅力発信を行っています。

いわて奥州きらめきマラソン大会は、新緑5月に東北で開催される唯一のフルマラソン大会です。コースやエイド(給水・給食)などが評価され、「全国ランニング大会100撰」にも選ばれました。高低差の少ない平坦なコースが特徴で、田園風景などの美しい景色や、特産品が並

ぶエイドも魅力となっています。

奥州いさわかヌー競技場は、胆沢ダム直下に位置することで安定した水量が確保されている国内有数のカヌー競技場です。自然豊かな環境と高難度のコースは、選手や関係者からも高い評価を得ています。日本最高峰の大会も開かれるなど、年々盛り上がりを見せており、「カヌーのまち」として実績を積み重ねています。

The Iwate Oshu Kirameki Marathon is the only full marathon held in Tohoku, northeastern Japan, in verdant May. Based on the course and amenities (food and drink), it was selected as one of the top 100 running courses in Japan. The course is noteworthy for being flat, and full of beautiful countryside scenery.

The Isawa River Canoe Competition Venue is located directly under the Isawa Dam, and is one of the leading canoe courses in Japan.

The natural environment and challenge of the course elicit high praise from athletes and observers alike. Through hosting the top tournament in Japan, excitement grows year by year.

応援団

大谷翔平選手ふるさと応援団

Ohtani, Shohei Hometown Cheer Squad

奥州市は、二刀流としてメジャーリーグで活躍する大谷翔平選手の出身地です。地元ヒーローである大谷選手を応援しようと、関係団体が「大谷翔平選手ふるさと応援団」を結成しました。市内企業などを対象とした応援サポーターも設立され、多くの企業などが参加しています。背番号「17」にちなみ毎月17日にユニフォームを着用しているほか、トークイベントやポスター掲示などを通じて、故郷から大谷選手を応援しています。



蝦夷から安倍氏の台頭、そして奥州藤原氏の発祥へ

From the Emishi to the Rise of the Abe Clan, and the Origin of Oshu Fujiwara

岩手県中南部は、蝦夷^{エミシ}と呼ばれる人たちが住む平和で豊かな地でした。豊穡の地を巡る長い戦乱の末、平泉文化を花開かせる奥州藤原氏が発祥します。

豊穡の地を巡る攻防と胆沢城の造営

奥州市は、弥生時代から稲作が営まれ、水陸万頃^{すいりくばんけい}とうたわれる豊かな地でした。8世紀後半、朝廷は大軍を送り征服しようとしたが、蝦夷を率いる阿弭流為^{アテリノイ}の巧みな戦術によって撃退されます。しかし、度重なる戦いで疲弊した蝦夷軍は、坂上田村麻呂に降伏。802年に胆沢城が造営され、律令国家に取り込まれます。

安倍氏の台頭と滅亡

11世紀になると安倍氏が台頭し、広大な奥六郡を支配しました。しかし、安倍頼時は1051年に朝廷と対立し、前九年合戦が起こります。はじめ安倍氏有利と思われましたが、朝廷軍を率いた源頼義は出羽の清原氏の力を借り、

安倍氏を滅亡に追い込みました。頼時の娘婿だった藤原経清も処刑され、経清の妻と息子の清衡は敵である清原氏に身を寄せることになります。

奥州藤原氏の発祥から栄華へ

1083年、清原氏の内紛である後三年合戦が起こります。清衡は、源義家の協力を得て勝利。陸奥出羽両国の覇権を握り、奥州藤原氏の初代となりました。清衡は、平泉に移るまでの間、奥州江刺の豊田館を拠点としました。豊田館は、経清が居館として築き、清衡が生まれ育ったともいわれています。奥州藤原氏の初代となった清衡は、幾多の戦乱で失われた人々の鎮魂を願って平泉に仏教文化を築き、その栄華は100年間にわたり続きました。

Oshu is a fertile land that has been cultivated for about 2,000 years. In the 8th century, the imperial court sent a large army to conquer the region, but they were repelled by the skillful tactics of Aterui, the leader of the indigenous Emishi. However, they were exhausted by repeated battles and surrendered to Sakanoue, Tamuramaro. He built the Isawa Castle in 802 AD, and ruled the land of the Emishi.

The Abe clan emerged in the 11th century and ruled the vast Oshu area. But Abe, Yoritoki conflicted with the imperial court and Zenkunen battle occurred in 1051. With the strength of the Kiyohara clan from Dewa (Akita), Minamoto, Yoriyoshi, leader of the imperial army, destroyed the Abe in 1062. Abe, Yoritoki's grandson, Fujiwara, Kiyohira and his mother were taken by the enemy, the Kiyohara.

In 1083, conflict within the Kiyohara clan broke out as Gosannen battle. Kiyohira won with cooperation of the Minamoto. Kiyohira became the first generation of Oshu Fujiwara clan. Kiyohira built up Buddhist culture in Hiraizumi to pray for the souls lost in the countless battles; its glory continued for 100 years.



おおすずかみいせき
大清水上遺跡
Osuzukami Site

写真提供：
(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター



つづかこふん
角塚古墳
Tsunozuka Kofun

写真提供：
(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター



いさわじょうあと
胆沢城跡
Isawajo Ruins

写真提供：
(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター



せったいだていせき
接待館遺跡
Settaidate Ruins

写真提供：
(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター



えさし郷土文化館

えさし藤原の郷に隣接し、江刺が誇る歴史的遺産の数々を展示しています。充実した体験学習も魅力の一つです。

世界遺産「平泉」追加登録について

平泉は、仏国土(浄土)を直接的に表した建築・庭園に顕著で普遍的な価値が認められ、世界遺産に登録されました。平泉町の柳之御所遺跡・達谷窟、一関市の骨寺村莊園遺跡、奥州市の白鳥館遺跡・長者ヶ原廃寺跡は、平泉を理解する上で重要な遺跡として追加登録を目指しています。

Hiraizumi was registered as a World Heritage Site because of its outstanding and universal value for its architecture and gardens that directly represent the Pure Land. We are aiming for additional registration of other ruins that are vital to understand Hiraizumi.

奥州市世界遺産登録候補地ガイドの会

白鳥館遺跡と長者ヶ原廃寺跡のガイドを実施しています。
[問い合わせ]奥州市商工観光部商業観光課

世界遺産「平泉」追加登録候補地

Extra Candidate Sites for Hiraizumi World Heritage



しろとりたていせき
白鳥館遺跡
Shirotoritae Ruins

国指定
史跡

中尊寺の北東約3.7kmに位置し、平泉の繁栄を支えた川湊(かわみなと)の遺跡だと考えられています。



ちやうじゃがはらいはいせき
長者ヶ原廃寺跡
Chojagahara Temple Ruins

国指定
史跡

安倍氏時代の寺院跡と推測されています。中尊寺建立前から、この地に仏教文化が花開いていたことを伝える重要な遺跡です。

歴史公園えさし藤原の郷

Esashi-Fujiwara Heritage Park

平成5年、奥州藤原氏の興亡を題材にした大河ドラマ「炎立つ」の撮影を機に整備された平安時代の歴史テーマパークです。約20ヘクタールの敷地に、日本で唯一、平安貴族の住宅、寝殿造の建物を再現しました。炎立つ以降も、大河ドラマや映画、ドラマなどの舞台になっており、市民を中心としたエキストラの会も活躍しています。

ユネスコ無形文化遺産「鬼剣舞」

奥州市に伝わる「川西大念佛剣舞」と「朴ノ木沢念仏剣舞」は、奥州藤原氏に由来する民俗芸能です。

令和4年11月、風流に分類される全国の民俗芸能団体とともに、「風流踊」としてユネスコ無形文化遺産に登録されました。



歴史文化

History and Culture

有形文化財

Tangible Cultural Property



旧後藤家住宅

Old Goto House

盛岡藩の曲り家に対し、仙台藩の直家としての典型的な造りが見られる古民家です。

国重要文化財



正法寺

Shoboji Temple

1348年創建で東北最初の曹洞宗寺院。本堂の大屋根は日本最大級のかやぶきといわれています。

国重要文化財



旧岩谷堂共立病院

Old Iwayado Kyoritsu Hospital

1874年に岩手県内初の西洋医学総合病院として開院した貴重な建物です。

県有形文化財



旧後藤正治郎家住宅

Old Goto Shojiro House

19世紀初頭に建築された古民家で、四間取り直家の原型をとどめる貴重な建物です。

県有形文化財



写真提供：黒石寺

木造薬師如来坐像 (黒石寺所有)

Wooden Yakushi-Nyorai sitting statue

胎内に日本最古の造像銘を持つ木彫仏であり、古代東北の仏教信仰を伝える貴重な作例です。

国重要文化財



国重要文化財

木造兜跋毘沙門天立像 (浅井智福愛宕神社所有)

Wooden Tobatsu-Bishamon statue

丸ノミの装飾的な横縞（ナタ彫り）が特徴的で、東北を代表する平安彫刻です。



博物館・記念館

Museums and Memorials



埋蔵文化財調査センター

Archaeological Assets Research Center

「胆沢城と古代東北蝦夷の世界」をテーマに、胆沢城からの出土品などを展示しています。



牛の博物館

The Cattle Museum

牛を「生き物」「人との関わり」「産業」の分野で展示する日本で唯一の牛専門博物館です。



武家住宅資料館

Samurai Residence Museum

城下町水沢の武家住宅を公開。併設の資料センターで近世の歴史資料を展示しています。



高野長英記念館

Takano Choei Memorial Museum

幕府の異国船打ち払い令を批判し、開国を説いた幕末の蘭学者・高野長英の記念館です。



後藤新平記念館

Goto Shinpei Memorial Museum

「大風呂敷」と呼ばれた大物政治家・後藤新平が残した数々の功績を知ることができます。



斎藤實記念館

Saito Makoto Memorial Museum

第30代内閣総理大臣などを務め、2.26事件で凶弾に倒れた斎藤實を顕彰する記念館です。

まつり・イベント

Festivals and Events



日高火防祭

Hitaka-Hibuse Festival

4月下旬、春の奥州水沢に華やかな一大絵巻を繰り広げる日高火防祭。本祭では、町組ごとに飾りたてられたはやし屋台が古趣あふれる音曲にあわせて街を練り歩きます。音曲が県無形民俗文化財。



前沢牛まつり

Maesawa Beef Festival

肉質最高峰の「前沢牛」を屋外で味わう祭りで、市内外から4万人以上が集まります。歌手のコンサートや牛の鳴きまねコンテストなどのイベントも行われます。



全日本農はだてのつどい

All-Japan Nohadate-no-Tsudoi (Agricultural Gathering)

「庭田植」の再現や厄年連による「囃子組」「つがい踊り」、郷土芸能の披露、冬空花火などのイベントが行われ、厳冬の祭りを盛り上げます。



江刺甚句まつり

Esashi Jinku Festival

岩谷堂の火防祭をルーツに、旧江刺市民総参加で行われてきた祭りで、例年5月3日と4日に開催されます。42歳と25歳の年祝連が、はやし手を乗せた大型屋台を引き、江刺甚句を披露しながら町内を練り歩きます。



奥州ころもがわ祭り

Oshu Koromogawa Festival

42歳厄男が扮する騎馬武者の先陣行列や、男児と女兒による「お石様行列」を皮切りに、弁慶玉入れ大会、衣川流し踊りパレードなどが繰り広げられます。



黒石寺蘇民祭

Kokusekiji Sominsai Festival

五穀豊穡や無病息災を祈って行われる裸の男と炎のまつり。厳冬の旧正月7日の夜を徹し、下帯姿の男たちが蘇民袋を激しく奪い合います。

江刺鹿踊

Esashi Shishiodori (Deer Dance)

前腰に太鼓、背に一对のササラ、鹿角をつけた頭(かしら)を被り、自らはやし、歌い踊る江刺鹿踊。江刺地域内で14団体が活動しています。100人の踊り手が一斉に舞う「百鹿大群舞」は壮観です。※「百鹿大群舞」は江刺甚句まつり、江刺夏まつりで見ることができます。



イベントカレンダー Event Calendar

4月

- ・奥州前沢春まつり
- ・日高火防祭

5月

- ・江刺甚句まつり
- ・子供騎馬武者行列
- ・いわて奥州
きらめきマラソン大会

6月

- ・前沢牛まつり
- ・胆沢城あやめ祭り

7月

- ・奥州前沢よさこい Festa
- ・いさわ水の郷夏まつり

8月

- ・江刺夏まつり
- ・前沢夏まつり
- ・奥州ころもがわ祭り
- ・いわて銀河フェスタ

9月

- ・奥州秋まつり
- ・奥州市水沢産業まつり

10月

- ・奥州市南部鉄器まつり
- ・江刺産業まつり
- ・奥州前沢文化と産業まつり

11月

- ・いさわ商工秋まつり

2月

- ・黒石寺蘇民祭 (1月の場合あり)
- ・全日本農はだてのつどい
- ・くくり雛まつり (～3月上旬)

3月

- ・羽田町火防祭

※イベント開催月は変更となる場合があります

農業・物産

Agriculture and Products

肥沃な大地と
先人の努力が育んだ
最高級の農畜産物

県内1位の米どころが生み続ける 高品質な農畜産ブランド

豊かな自然に囲まれ、県内最大の耕地面積を誇る奥州市は、肥沃な大地と先人の努力により、全国的に有名なブランドとなっている数多くの農畜産物を生み続けています。

畜産品では、日本最高峰のブランド牛である「前沢牛」をはじめ、「江刺牛」も高い評価を得ています。中山間地域では、「肉用羊」の飼養も行われており、県内や首都圏のレストランへ出荷されるなど、奥州市の新たなブランドとなっています。

奥州市は、県内第1位の収穫量を誇る米どころで、主力品種である「ひとめぼれ」を中心に、「江刺金札米」や「金色の風」などのブランド米が展開され、市場で高く評価されています。果物では、食味と品質の高さから最高級品として取り引きされる「江刺りんご」が全国的にも有名です。野菜では、県内の一大産地となっているピーマンや大豆をはじめ、トマトやキュウリなどの生産も盛んです。市内はもとより全国へ向けて、奥州市の高品質な農産物が届けられています。

Thanks to the fertile land and the efforts of our predecessors, Oshu City boasts the largest cultivated area in Iwate Prefecture, and continues to produce a large number of agricultural and livestock products of nationally outstanding quality.

As for livestock products, "Maesawa Beef" and "Esashi Beef" are highly regarded. Sheep for meat are also raised in the mountainous areas, and this has become a new brand for Oshu City.

The most delicious rice such as 'Esashi Kin Satsumai', 'Konjiki no Kaze' and 'Hitomebore' are highly rated in the market. "Esashi Apple" is famous nationwide for its taste and quality. Agricultural products such as tomatoes, cucumbers, bell peppers, and soybeans are delivered not only within the city but also nationwide.



米(江刺金札米・奥州米ほか) Rice

奥州市の「ひとめぼれ」は、全国食味ランキング^{*1}で最高位「特A」を23回獲得。また収穫量も全国第9位^{*2}となっており、名実ともに米どころです。

^{*1}一般財団法人日本穀物検定協会実施 ^{*2}作物統計調査(市町村別)(令和3年度)

前沢牛・江刺牛

Maesawa Beef and Esashi Beef

肉質日本一に過去13回輝いた「前沢牛」、そしていちはやく肉質向上に貢献してきた「江刺牛」と、希望にあわせて選ぶことができます。



加工品

Processed goods

奥州市産米を利用したお酒や焼酎、市産大豆を使った豆腐、みそ、納豆はもちろんのこと、米粉を使った麺やお菓子、その他りんごを使ったワインやスイーツなど地元産食材を使った加工品も多数あります。



●いわての新ブランド米「金色の風」
10年の歳月をかけて開発した全国最高水準のお米。岩手県内で奥州市が最大の作付面積となっています。味わいを極めた「金色の風」が、日本の食卓に新しい風を吹き込みます。



ピーマン

bell peppers

奥州市のピーマンは、春先から晩秋にわたって安定出荷を実現し、県内トップの出荷量を誇っています。「光沢があり、やわらかい」と評価も高く、ピーマンを使った数々の加工品も生まれています。



江刺ひつじ

Esashi Sheep

休耕地の雑草対策で導入されましたが、現在は新たなブランドとして飼養が行われています。出荷頭数はまだ少ないものの、ラムは臭みが少ないと評判で、フレンチやイタリアンの名店でも使われています。

循環型
農業

地域資源循環型農業への取り組み

Approach to Recycling Agriculture

米どころ奥州市では、稲刈りが終わると稲や稲わらを自然乾燥させる風景があちこちで見られます。稲わらは牛の主食となるほか、敷料として牛の寝床に敷かれます。汚れた敷料は発酵させ、堆肥として水田に還元。良質な米づくりのための肥料となります。奥州市ではこうした安心・安全な地域資源循環型農業を支援するため、堆肥化施設の整備のほか、畜産振興対策の補助金を創設し、築き上げたブランドの維持に努めています。



工業・伝統工芸

Industry and Traditional Crafts

伝統の技と
先端技術が共存する
ものづくりのまち

株式会社デジアイズ

電子・自動車関連企業の隆盛と 伝統工芸の復興

奥州市の中央を南北に東北新幹線、東北本線、東北自動車道が走っており、東京から最速2時間程度と交通の便が良いことから、多くの優良企業が立地しています。

江刺中核工業団地、江刺フロンティアパーク、本杉工業団地などへの電子部品関連企業の立地により、奥州市の製造品出荷額は約3,309億円（R2）と、隣接する金ケ崎町、北上市に次いで県内第3位となっています。

近隣の大手自動車メーカーの生

産に伴い、自動車関連産業の生産も堅調であるほか、東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社の関連企業の生産も活発化しており、製品出荷額の増加と雇用の拡大が進んでいます。

奥州市では、古くから南部鉄器や岩谷堂箆笥などの伝統工芸品や、工業用部品などを製造する諸工業が発達しています。この中でも近年、南部鉄器が海外で高い評価を得ており、世界数十カ国に輸出しています。

The Tohoku Shinkansen, JR East Tohoku Main Line, and Tohoku Expressway run north-south in the center of Oshu. It takes about 2 hours to get here from Tokyo, so many valuable companies are located here.

Through electronic component manufacturers' placement in locations such as Esashi Chukaku Industrial Park, Esashi Frontier Park, or Motosugi Industrial Park, Oshu's manufacturing and shipping revenue is about 330 billion yen. With the increase in production of major automobile manufacturers, the productivity of automobile-related industries got a jump start: major contributions have been made in the form of boosting employment.

In Oshu, for a long time industries were developed through traditional artworks such as Nambu Tekki (ironware) and Iwayado Tansu (chest), as well as through manufacturing industrial products. Nambu Tekki has garnered high praise abroad in recent years, and is exported to dozens of countries around the world.



1.江刺中核工業団地 2.奥州スマートインターチェンジ 3.東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社

代々受け継がれてきた匠の技が 今に伝える伝統工芸品

奥州市には、国の伝統的工芸品に指定された「南部鉄器」「岩谷堂箆笥」「秀衡塗」が伝わっています。往事の生活と文化を支えた産業が今も受け継がれています。

In Oshu, traditional craftworks that have achieved national recognition have been passed down through the generations. The industry that supports livelihoods as well as culture continues to this day.

南部鉄器

Nambu Tekki (ironware)

藤原清衡が近江国から鋳物師を招いて始められました。素朴な機能美を伝えるとともに、新しいデザインも考案されており、海外でも人気が高まっています。



岩谷堂箆笥

Iwayado Tansu (chest)

江戸時代中期に始められ、匠の技によって受け継がれてきた工芸家具です。素材はケヤキと桐材。手打ち金具の意匠も華やかで、何世代にもわたって使える逸品です。



秀衡塗

Hidehira Lacquerware

奥州藤原氏が起源といわれる秀衡碗を基に、増沢塗職人によって復元されたのが秀衡塗です。金箔や漆絵が施された秀衡塗は、実用の漆器である増沢塗とともに、職人の手で丹念に製作されてきました。



Interview

鋳物職人

佐々木 奈美さん



美術館で働いていましたが、ものづくりの現場に入りたいと思い、後継者育成事業に応募して南部鉄器の職人になりました。師匠である及川喜徳さんの下で約6年修行し、2019年に独立しました。最初は、数をこなしながら新製品を造るのが大変で、休みなく夜中まで仕事をする日々でした。鉄瓶造りには80以上の工程があって、それが大変な部分でもあるんですけど、一つ一つが積み重なってできていく面白さがあります。お客さんが使うものだからこそ、湯流れや軽さにこだわった使いやすい鉄瓶を届けていきたいです。昔から受け継がれている南部鉄器をもっと知ってもらって、私もいつか次の世代につなげられたらと思っています。

総合計画

General Plan

現在、奥州市は総合計画に掲げる
「地域の個性がひかり輝く 自治と協働のまち 奥州市」を旗印に、
6つの目標と2つの戦略プロジェクトにより誰もがここに
住んで良かったと幸せを実感できるまちづくりを進めています。

奥州市がめざすべき都市像

地域の個性がひかり輝く 自治と協働のまち 奥州市

行政施策 1 協働社会の形成

みんなで創る生きがい あふれるまちづくり

The Collaborative Society

- ① 市民参画と協働によるまちづくりの推進
- ② 豊かな生き方を築く生涯学習・文化活動の推進
- ③ 潤い豊かなスポーツライフの推進

行政施策 2 教育文化の振興

未来を拓く人を育てる 学びのまちづくり

Revitalization of Education and Culture

- ① 「生きる力」を育む学校教育の充実
- ② 次代をつむぐ歴史遺産の保存と活用

行政施策 3 保健・医療・福祉の充実

健康で安心して 暮らせるまちづくり

Enhancing Health, Medical Care, and Welfare

- ① みんなで支え合う地域福祉の推進
- ② 子育て環境の充実
- ③ 健康づくりの推進
- ④ 高齢者支援の推進
- ⑤ 障がい福祉の推進
- ⑥ 医療の充実

行政施策 4 産業の活性化

豊かさと 魅力のあるまちづくり

Activation of Industry

- ① 農林業の振興
- ② 商工業の振興
- ③ 観光物産の振興
- ④ 雇用環境の向上と人材育成

行政施策 5 生活環境の充実

環境にやさしい 安全・安心なまちづくり

Enhancing the Living Environment

- ① 良好な自然・生活環境の保全と循環型社会の形成
- ② 安全・安心な市民生活の実現
- ③ 災害に強いまちづくりの推進

行政施策 6 都市環境の整備

快適な暮らしを支える まちづくり

Improvement of the Urban Environment

- ① 道路環境の充実
- ② 快適な住環境の実現
- ③ 地域の特性を生かしたまちづくりの推進
- ④ デジタル社会の構築

人口プロジェクト(戦略プロジェクト)

誇りと幸せを感じられる まちづくり

The Population Project

人口減少社会を迎える中、「奥州市人口ビジョン」の将来展望・目標を踏まえ、「歴史的風土と豊かな自然に快適な都市基盤が調和した、誇りと幸せを感じられるまち奥州」を目指しています。奥州市では、この将来像に向かって、社会減や出生数の減に歯止めをかけながら、合計特殊出生率を上向かせていくべく、「雇用」「子育て・結婚」「移住定住」「地域愛醸成」の4つの柱を基本に、さまざまな視点を踏まえて、切れ目なく人口対策に取り組んでいます。



ILCプロジェクト(戦略プロジェクト)

世界へ発信する まちづくり

International Linear Collider Project

奥州市を含む北上山地は、大型加速器「国際リニアコライダー (ILC)」の建設候補地です。全長約20kmの地下トンネルの中で電子と陽電子を衝突させ、宇宙誕生直後の状態「ビッグバン」と同じ高エネルギーの反応をつくり出し、宇宙創成の謎などに迫ります。奥州市では、官民一体となってILCの実現に向けた取り組みを行っています。ILCを通じて、地域産業の振興や多文化共生の推進、国際教育都市へ向けた人材育成などを目指していきます。



©Rey.Hori

奥州市の基本情報

Oshu 101

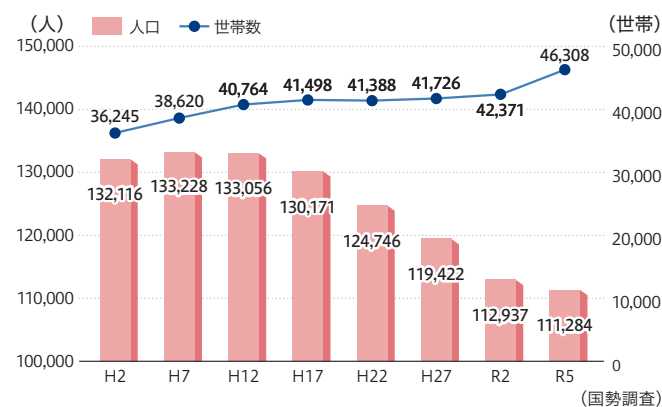


位置 Coordinates 東経141° 08' 20"
北緯 39° 08' 40"

面積 Area 993.30平方km

広ぼう Dimensions 東西約57km
南北約37km

人口・世帯数 Population and Number of Households



総人口 111,284人
男性：54,262人
女性：57,022人

世帯数 46,308世帯
(令和5年2月28日現在)
(市民課住民基本台帳)

概要 Summary

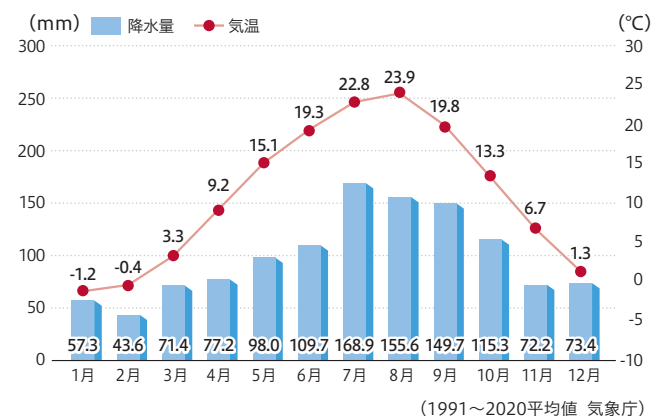
奥州市は、水沢市、江刺市、前沢町、胆沢町、衣川町の5市町村が合併し、平成18年2月20日に誕生しました。岩手県の内陸南部に位置し、総面積は993.30平方kmと広大な面積を有しています。

地域の中央を北上川が流れており、北上川西岸には胆沢川によって開かれた胆沢扇状地に、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。北上川東岸には、北上山地につながる田園地帯が広がり、地域全体が緑あふれる豊かな自然に恵まれています。

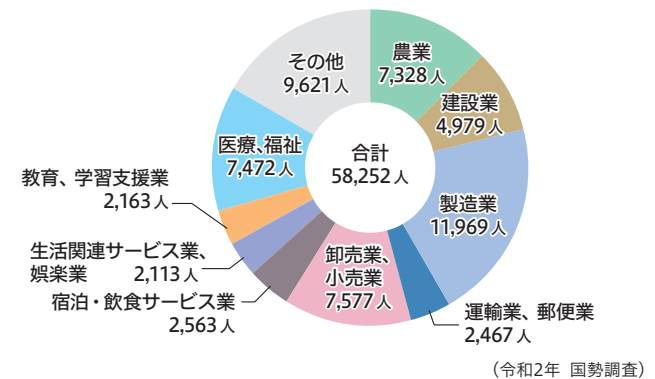
稲作を中心とした複合型農業により、県内屈指の農業地帯となっているほか、交通の利便性の良さを背景に、商工業の集積が進んでいます。

Oshu City was born on February 20th, 2006 by the merger of Mizusawa, Esashi, Maesawa, Isawa, and Koromogawa. It's in the inland south of Iwate, and is as large as 993.3 square kilometers. In the middle flows the Kitakami River, and the atmosphere of scattered houses, surrounded by water and greenery, spreads far and wide. The whole region is blessed by plentiful nature, overflowing with green. In addition to composite farming focused on rice cultivation – resulting in becoming the preeminent farmland in the prefecture – thanks to the convenience of our public transport, commerce and industry continues apace.

気温・降水量 Temperature and Precipitation



産業別就業者数 Number of employees



市民憲章 Citizen Charter

わたしたちは、歴史・伝統・自然に恵まれたこのまちの市民であることを誇りとし、さらに良いまちをめざして市民憲章を定めます。

- ふるさとを愛し いきいきと働くことができるまちをつくります
- すすんで学び文化のかおり高いまちをつくります
- みんなが手をつなぎ健康で明るいまちをつくります

《平成19年2月20日制定》

奥州市民のうた Official Anthem

作詞：千田 貴子 作曲：さとう宗幸 編曲：只野 展也

- 一、はるか見る 焼石の峰
そのもとに 流れる大河
ゆたかな自然に 抱かれて
歴史いきづく 悠々と
ともに愛そう ふるさとを
ともに創ろう このまちを
- 二、さくら咲き 鳥のさえずり
金色に ゆらめく稲穂
みんなの笑顔に 育まれ
未来へつどう 洋々と
ともに生きよう すこやかに
ともに創ろう このまちを
- 三、先人の 偉業を学び
つたえよう 多くの教え
またたく星に 導かれ
ちからみなぎる 凛々と
ともに歩もう 手をつなぎ
ともに創ろう このまちを

花鳥木 Our Official Flower, Bird, and Tree



【市の花】さくら

春を待ちわびる心を包み希望を与え、咲き誇る場所には人が集まり、深く愛され親しまれているため



【市の鳥】きじ

自然に恵まれているこの地によく見かけられ、子を守り育てる様子がたくましく、より自然の豊かさを感じさせるため



【市の木】もみじ

葉の移り変わりによる色彩が繊細であり、そして優雅で美しく、四季を感じさせ、暮らしの中でもなじみが深いため

姉妹都市 Sister Cities



グレートシェパトン市
(オーストラリア・ビクトリア州)



ながいわちよう
長沼町(北海道夕張郡)



ブライテンヴァング市
(オーストラリア・チロル州)



あつまちよう
厚真町(北海道勇払郡)



ロイテ市
(オーストラリア・チロル州)



かけがわし
掛川市(静岡県)

奥州市MAP



焼石岳

Mt. Yakeishi

焼石連峰の主峰、焼石岳（標高1,548 m）は、「日本の花の百名山」の一つで高山植物の宝庫。夏は登山客で賑わいます。

胆沢ダム

Isawa Dam

胆沢川水系に完成。洪水調節、河川環境の保全のための流量確保、かんがい用水、水道用水、発電などに利用されています。



写真提供：胆沢ダム管理事務所

衣川の美しい滝

Beautiful waterfalls in Koromogawa

奥羽山脈の山懐、深い森に囲まれた衣川地域の渓流には、衣の滝をはじめ美しい滝が多数存在します。車道から距離があり、徒歩でしかたどり着けない滝もあります。十分な装備でお出かけください。



北上川の流れ

The Kitakami River

岩手県の中央部を北から南に流れ、宮城県石巻市に注ぐ、東北最大の大河です。牛の博物館の展望台からは、眼下に広がる雄大な流れを眺めることができます。



種山高原(種山ヶ原)

Taneyama Highlands

北上山地の中南部に位置し、奥州市江刺と住田町、遠野市にまたがる丘陵地帯。藩政時代から牛馬の放牧地として利用されてきました。宮沢賢治ゆかりの景勝地「イーハトーブの風景地」の一つに指定されています。



交通アクセス

Getting Here

 新幹線	東北新幹線：東京駅から2時間20分（最速） [最寄りの駅] 水沢江刺駅
 車	東北自動車道：浦和ICから約430km [最寄りのIC] 水沢IC・奥州スマートIC・平泉前沢IC
 飛行機	花巻空港から車で約40分
 高速バス	【1】仙台駅東口から約2時間 [主な最寄りのバス停] 水沢駅東口・江刺バスセンター 【2】池袋駅西口から約6時間(夜行バス) [最寄のバス停] 水沢駅前

